

総務文教委員会

市の総合企画部、総務部、財政部、地域振興部、出納室、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会及び監査委員の所管に属する事項等に対応する委員会です。

◎野村昌平 ○田口慎一郎
安東伸昭 小椋多 河本英敏
西野修平 原 行則
(◎委員長 ○副委員長 以下同様)

総務文教委員会に付託された

議案9件を審査し、いずれの議案も採決の結果、全員一致で原案のとおり可決とした。

議案第56号「平成24年度津山市一般会計補正予算（第3次）」では、関係する土地開発公社解散プランに係る先行取得用地等の処理スキームや公民館整備事業、また小・中学校管理運営費の体育館の鍵の管

理等について質疑応答があった。

議案第82号及び議案第83号の「財産の取得について」は、井口用地内の施設配置や用地の買い戻し価格の算定根拠等について質疑応答があった。

議案第78号「久米ふれあい陶芸センター条例の一部を改正する条例」及び議案第79号「勝北陶芸の里工房条例の一部を改正する条例」では、昨年の事業仕分けを受け、今後の事業の方針等について質疑応答があった。

継続審査中の平成23年度請願第17号「衆議院の比例定数80削減に反対し、選挙制度の抜本改革の意見書提出を求める請願書」は、採決の結果、継続審査とした。

視察日程

平成24年7月5日(木)
～6日(金)

場所と目的

- 佐賀県立致遠館中学校・高等学校
- 中高一貫教育の取り組みについて佐賀県佐賀市
- 「佐賀市未来を託す子どもを育むための大人の役割に関する条例」について佐賀県武雄市
- 「フェイスブックの利活用」について
- 「武雄市MY図書館」について

佐賀県立致遠館中学校・高等学校では、「中高一貫教育」について調査を行った。

同校では、平成15年に併設型中高一貫教育校として中学校を開校し、先進的ICT活用教育推進事業を行い、高校ではスーパーサイエンスハイスクールの指定校として、充実した教育活動を行っている。津山市内への中高一貫校設置が検討される中で同校の取り組みの成果や課題を伺え、参考となった。佐賀市では、「佐賀市未来を託す子どもを育むための大人の役割に

関する条例」について調査を行った。家庭・地域・企業・学校等を「子どもを育む4つの場」と位置づけ、すべての大人が子どもの育成にかかわる社会の実現を目指している。武雄市では、「フェイスブックの活用」及び「武雄市MY図書館」について調査を行った。市のホームページをフェイスブックページに移行し、市政情報等をリアルタイムに発信する取り組みや電子図書を貸し出す等の最新の行政サービスを視察した。



◎ 議員や後援会が有料のあいさつ広告を出すすと処罰されます。